

フルーツミックス 6月



【6月のねらい】

- さくらんぼ組 ・一定時間の睡眠をとり、生活リズムを整える
・身体機能に合った遊びをする（階段の昇り降りをする・ハイハイ・うつ伏せであそぶ）
- いちご組 ・園庭の遊具で身体を使って遊ぶ ・粗大遊びを通して登ったり、踏ん張ったりして足の力をつける
・トイレで排泄をする ・便座に座る経験をし、排泄の間隔をつかむ
- りんご組 ・指先を使った遊びを楽しむ ・石鹸を使った正しい手の洗い方を意識する

あじさいがきれいに色づく季節になりました。子ども達は園での生活に慣れ、生活リズムが安定し、興味のある遊びに目を向ける姿が見られています。今月のテーマは「遊び」です。戸外遊びをメインに遊びの様子をご覧ください。



『これ何だろう？触ってみたい！』の気持ちを大切に！
探索行動とは、知らない物に興味を示し、それがどんなものなのかを確かめ、知ろうとする行動です。様々なものに触れる過程で、そのモノの素材、形、性質を知っていきます。

「なぜ？どうして？」自分で知ろうとする気持ち（子ども自身が自ら学ぼうとする姿につながる）
グリーンテラスに出ると「ダンゴムシ探そう！」と、友だちや保育者を誘って虫探しをしています。ダンゴムシはどこにいるかな？何を食べるかな？など、色々な話をしながら探すことで更に興味・関心を膨らませています！



何だろう？が広がっていくと…



屋上では、むっくりくまさんなど簡単なルールのある集団遊びをしています。集団遊びを通して友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じ、またしたい、また遊びたいという気持ちに繋げていきたいです。最初は、保育者がくま役になって遊んでいましたが、次は「くまさんしたい〜！」と自らしようとする姿が見られています。その後は、トランポリンや平均台など、体を動かして遊んでいます！

出来るだけ、見守って…
〜したい！という思いを大切に、保育者は出来る限り様子を見守り関わっています。家庭でも、危険が伴わない限り、出来るだけ見守れるような環境を作ってあげて欲しいと思います。その繰り返しが将来の“意欲”につながります。



むっくりくまさん

くまさん、おきて〜

まで〜！

